

## 教育プログラム・コースの概要

大学名等	九州大学大学院医学系学府医学専攻						
教育プログラム・コース名	小児がん・希少がん臨床腫瘍学コース						
対象者	医学系学府医学専攻 大学院生						
修業年限（期間）	4年						
養成すべき人材像	小児がんやAYA世代のがん、希少がんに対して、集学的治療を中心となって実施し、新たな診断・治療法の開発を推進できる医師、研究者、指導者を養成する。また多職種と連携して、患者や家族の包括的な相談支援体制を構築できる人材を育成する。						
修了要件・履修方法	必修科目27単位、選択科目15単位以上、合計42単位以上の習得						
履修科目等	<必修科目> 実習科目 臨床腫瘍学実習（12単位）、専攻コア統合科目 がん専門医師養成コース入門（4単位）、博士論文演習科目（6単位）など計27単位 <選択科目> 臨床研究専門教育科目（4単位以上）、がん専門医師養成教育科目（がん治療の基本原則、小児がん・AYA世代のがん・希少がんの包括的治療、緩和ケアと多職種連携演習、など）3単位以上、専攻コア選択科目8単位以上						
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	九州・沖縄の小児がん医療拠点としての大学病院と密接に連携し、豊富な症例を対象とした臨床実習と講義を通じて高度な診断、治療を行うがん医療専門家を養成する。						
指導体制	講義、演習、実習、研究は本プラン所属の教員および関係講座所属の教員の協力体制にて実施する。						
教育プログラム・コース修了者のキャリアパス構想	大学病院、地域のがん診療連携拠点病院、地域の基幹病院において、小児がん、AYA世代のがん、希少がんに対して高度の医療を実践するがん専門医師として活躍できる。また大学などの機関で、研究者、教育指導者として貢献できる。						
受入開始時期	平成30年4月						
受入目標人数	対象者	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	計
	大学院生	0	2	2	2	2	8
							0
							0
							0
	計	0	2	2	2	2	8